

国福大市川病院 第69回けんこう教室

口から安全に食事を摂る仕組みと

「口から安全に食事が摂れなくなった時にどうするか」について



食事は生きていくために必要不可欠です。食べることは人間の五感を満たし、生きる楽しみを与えてくれます。しかしヒトはいろいろな原因で、生きていくために必要な食事を口から摂れなくなることがあります。今回はその原因と対応法、その過程での倫理的ジレンマなどについて解説するとともに、もしそうなった時にどの方法を選択するかについて、自分の意思を決めるプロセスを、皆さんとともに考えてみたいと思います。

《講師》



稲田 晴生

(いなだ・はるお)

リハビリテーション科

《専門》

脳損傷後遺症の嚥下障害治療や
痙縮に対するボツリヌス治療

プロフィール

国際医療福祉大学市川病院 リハビリテーション科
医師 千葉大学卒、医学博士
元千葉県千葉リハビリテーションセンターリハビリ
テーション科部長

日本リハビリテーション医学会認定指導医・リハビリテー
ション科専門医・臨床医、日本脳神経外科学会認定脳神経外科
専門医、日本摂食嚥下リハビリテーション学会認定士、身体
障害者福祉法第15条指定医、義肢装具等適合判定医、厚生
労働省認定麻酔科標榜医、ボツリヌス療法施注資格

長年にわたり脳神経外科診療に携わり地域医療を実践する中で、リハビリテーション医療の重要性を痛感し、リハビリテーション医学全般の研鑽に努めてきました。これまで培った経験と知識を生かし、当院でのリハビリテーション医療に貢献できるよう努めています。

《講演》 **11月2日(土)**

《会場》 **当院研究棟2F 大会議室**

《時間》 **10:30~11:30 (受付9:30~)**

※講演の他、リハビリ体操・血圧測定を行う予定です。

□参加費：無料

□定員 150名

□要予約

□定員になり

次第締切



〒272-0827 千葉県市川市国府台6-1-14

国際医療福祉大学市川病院
(国福大市川病院)

お申込み・お問い合わせ **047-375-1111**

《受付時間》8:30~17:00 (日祝除) 総務課『けんこう教室担当者』

<http://ichikawa.iuhw.ac.jp> (ホームページからも、お申込みできます)



■北総線『矢切駅』徒歩3分
■市川駅・松戸駅から京成バス
『矢切駅』徒歩3分